

審査員からのコメント

本作品は、生産過程での二酸化炭素量の排出削減というサステイナブルファッションの観点から、昆虫が産出する天然繊維の利用可能性について論じたものである。具体的には、クモ糸とミノムシ糸を対象として、ミノムシ糸がクモ糸よりも破断強度が高いこと、そして、クモ糸が紫外線照射により破断強度が増加することを踏まえ、クモ糸を比較対象としてミノムシ糸への紫外線照射による破断強度の増加の有無について検討した。検討を通じてミノムシ糸への紫外線照射は必ずしも破断強度の増加に帰結しないという結果が得られたものの、本作品では目的に沿った方法、結果、考察が簡潔かつ体系的に記されており、研究全体として論理的構成の一貫性および高い再現性が認められることから、総合的な観点から受賞にふさわしい作品であると評価した。

